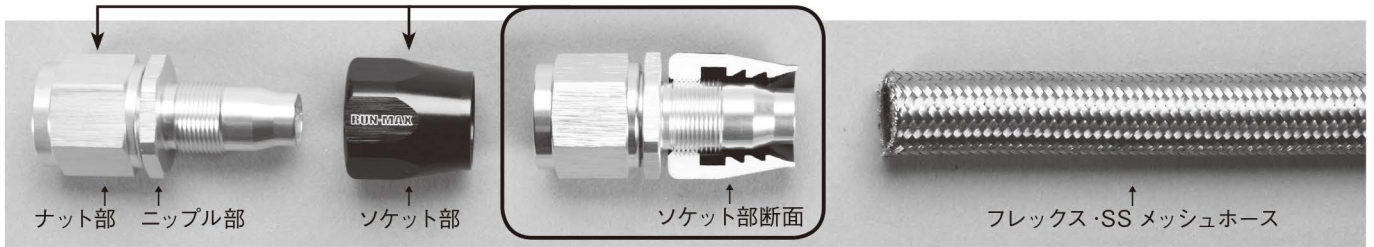
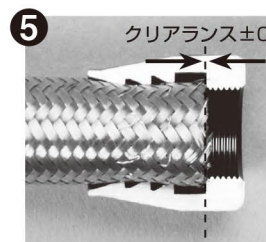


〔ラン・マックス ホースエンド台オートフレックスパフォームOフレックスホース組み付け手順〕



1 まずのホースカッター(専用工具)などを使用して規定の長さにホースをカットして下さい。



5 次にホースの先端部がソケット内部のネジ終り部分まで来るように差し込みます。その状態でのクリアランスは±0です。



専用カッター使用時(上記)



ノコギリ歯使用時



6 次にナット部分をバイスではさんでのアッセンブリールーブ(専用潤滑剤)などを塗布します。(この作業は必ず行って下さい)

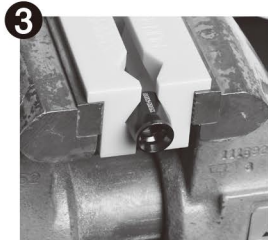


2 次にホースですが、ノコギリ歯(ナイロンメッシュは使用厳禁)などでカットした場合、内側のゴム部分よりメッシュ部分が突き出しているのではサミ(専用工具)などを使用して突き出した部分をカットして下さい。

※専用カッター(上記)使用時にはこの作業は不要です。



7 次にソケット部にホースをセットした物とナット部分との組み付けですが先にネジ部分が噛合うまで手で操作を行ない、そのままネジが固くなるまで手で締め込んで下さい。



3 次にホースエンドのソケット部分をバイスではさんで下さい。その際、ソケット部分にキズ防止の為のバイスジョー(専用工具)をセットする事をおすすめします。



8 次に締め付けですが、このホースエンドの構造上ホースが少し手前にずれてくる場合が有ります。その場合ホースを少し押しながらある程度までレンチで締め込んで下さい。



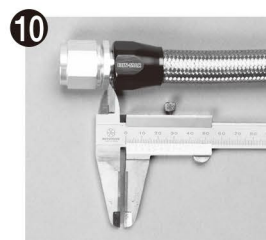
4 次に**1****2**で作業したホースをバイスではさんだソケットの部分に入れる。その際メッシュ部分がささくれている場合、指先などで修正して入れ込んで下さい。(かなり強い力が必要です。)



9 次にソケット部の本締めですが、キズ・スベリ防止の為アルミレンチ、又はアルミ製モンキーレンチ(専用工具)の使用をおすすめします。



又は、上記の力の要る作業が難しくてしづらい場合、のANアッセンブリーツール(専用工具)を用いるとホースのメッシュ部分が多少ささくれていてもソケット部分に“ラクラク”セット出来ます。その際オイルの配布を忘れずに。



10 最後にナット部分とソケット部分のクリアランスは、2~3mm(サイズにより誤差有り)が適正です。ノギスなどでチェックして下さい。

注意 実車に取り付けて走行する前に圧力をかけ、漏れなど無いか必ずチェックして下さい。

このページは、株式会社キノクニエンタープライズ、またはその代理人が管理しています。この情報は著作権があり、掲載の記事・写真・イラストなどの無断複写・転載等を禁じます。